

社会資本総合整備計画

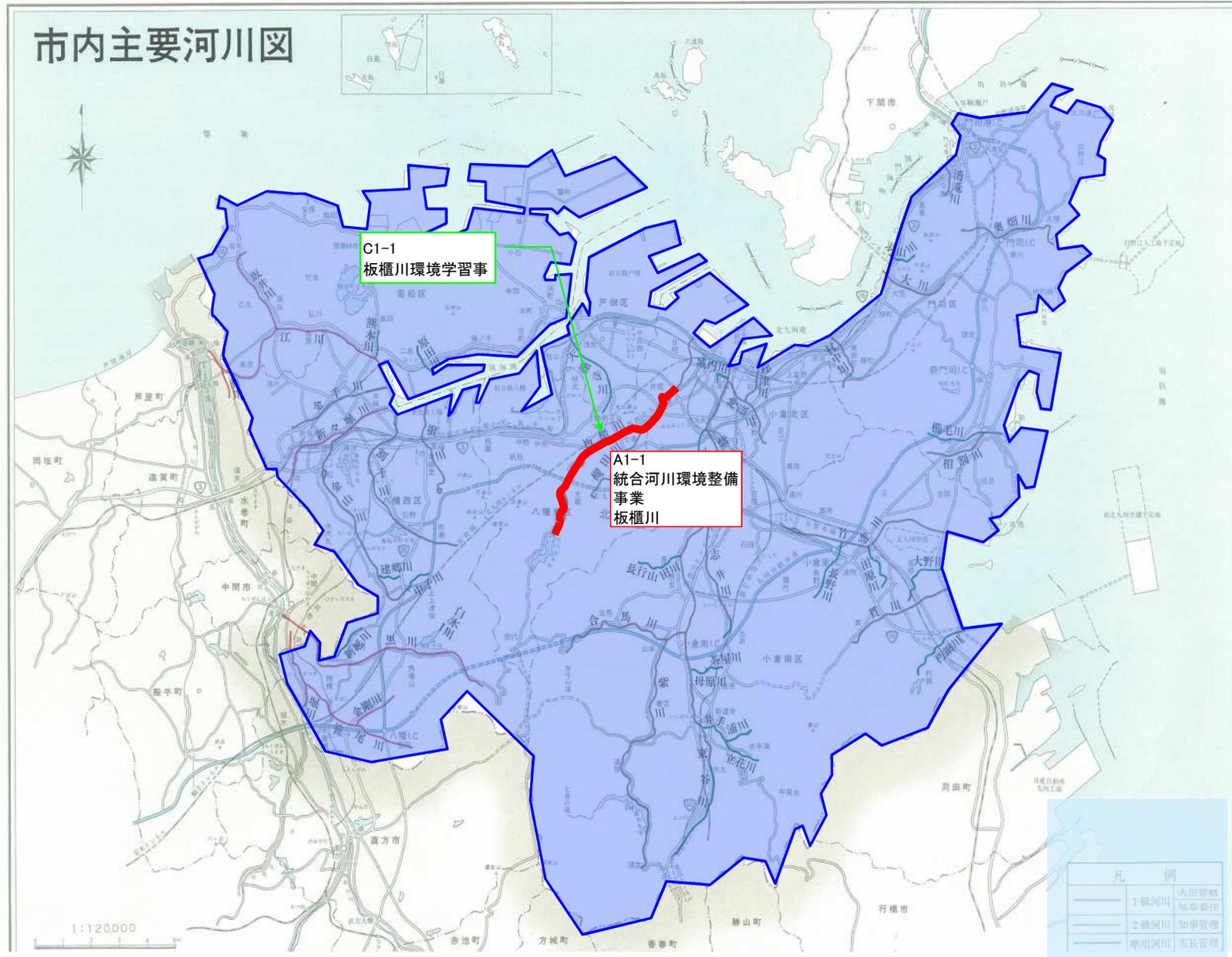
平成 29 年12月13日

計画の名称	北九州市における身近に自然を感じる河川環境整備の推進										変更回数		2回				
計画の期間	平成27年度 ～ 平成31年度 (5年間)			交付対象	北九州市							重点配分対象の該当					
計画の目標	<p>本市には市街地を流れる中小河川が多く、河川の清掃等のボランティア活動が古くから根付いている。 また、河川は都市内に唯一残された貴重な自然空間である。 この貴重な空間を市民の憩いと潤いの場として活用するために、遊歩道の整備等の身近に自然を感じる河川環境整備を行い、市民満足度の向上を図る。</p>																
計画の成果目標（定量的指標）	<p>・市民意識調査における河川環境整備の評価項目に該当する『公園の整備など、緑のまちづくりの推進』の『平均スコア』の5ヵ年平均値を0.572から0.630に増加</p>																
定量的指標の定義及び算定式											定量的指標の現況値及び目標値		備考				
											当初現況値 (H27当初)	中間目標値 (H29末)	最終目標値 (H31末)				
	<p>・『市民意識調査』の『平均スコア』（=3,000人を対象とした市民意識調査における市政評価の順位1位3ポイント、2位2ポイント、3位1ポイントの合計/有効回答者数）の5ヵ年平均値</p>										0.572		0.572				
全体事業費	合計 (A+B+C+D)		85 百万円	A	75 百万円	B	0 百万円	C	10 百万円	D	0百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	11.8%				
交付対象事業																	
A1 基幹事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用便益費	個別施設計画 策定状況	備考
A1-1	河川	一般	北九州市	直接	北九州市	統合河川環境整備事業（板櫃川）	河道整備（L=1.6km）	北九州市	H27	H28	H29	H30	H31	75.0			
													合計	75.0			
B 関連社会資本整備事業（該当無し）																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考		
									H27	H28	H29	H30	H31				
													合計				
番号	一体的に実施することにより期待される効果												備考				
C 効果促進事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考		
C1-1	河川	一般	北九州市	直接	北九州市	板櫃川環境学習事業	環境学習、生態調査等	北九州市	H27	H28	H29	H30	H31	10.0			
													合計	10.0			
番号	一体的に実施することにより期待される効果												備考				
C1-1	基幹事業（A-1）で整備した親水空間を用いて環境学習を行うことで、河川愛護について理解を図る。																
D 社会資本整備円滑化地籍整備事業（該当無し）																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考		
									H27	H28	H29	H30	H31				
													合計				
番号	一体的に実施することにより期待される効果												備考				

参考図面

計画の名称	北九州市における身近に自然を感じる河川環境整備の推進		交付団体	北九州市
計画の期間	平成27年度～平成31年度（5年間）			

社会資本総合整備計画書



社会資本総合整備計画 重点配分対象事業 北九州市における身近に自然を感じる河川環境整備の推進
 交付金の執行状況（事業費）

（単位：百万円）

	H27	H28	H29	H30	R1
配分額 (a)	15.00	12.30	3.00	9.00	9.00
計画別流用 増△減額 (b)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
交付額 (c=a+b)	15.00	12.30	3.00	9.00	9.00
前年度からの繰越額 (d)	0.00	4.20	7.50	0.00	0.00
支払済額 (e)	10.80	9.00	10.50	9.00	1.65
翌年度繰越額 (f)	4.20	7.50	0.00	0.00	7.35
うち未契約繰越額 (g)	0.00	7.50	0.00	0.00	7.35
不用額 (h = c+d-e-f)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
未契約繰越＋不用率 (h = (g+h)/(c+d))	0.0%	45.5%	0.0%	0.0%	81.7%
未契約繰越＋不用率が10%を超えている場合その理由		地元調整に不測の日数を要したため			地元調整に不測の日数を要したため